

# 多摩アマビ会報

発行2007年5月26日 第44号  
NHK 多摩アマチュアビデオクラブ  
電話042-361-5684

## 山梨桃源郷 撮影会

今年の撮影会は、今までのパターンとは趣向を変えて、少し遠出とはなりますが、山梨の桃源郷へ、ピンクが鮮やかなモモの花を撮りに行くことになりました。

平成19年4月7日(土) JR中央本線・八王子駅始発8時04分の甲府行きで山梨市駅まで、10名が参加しました。

“曇り”の天気予報が良いほうに外れ、晴れて暖かい絶好の撮影会日和となりました。

各駅停車で2時間近くかかるので、幹事会から当日発行の『多摩アマビ会報』第43号(総会特集号) 予め入手した現地の「春の花 散策マップ」、「行動予定(案)」などが配られ、会員はこれらに目を通していました。

山梨市駅で降り、散策マップを片手に少し歩くと、もうあたり一面モモ畑で、綺麗なモモのピンクと菜の花の黄色との鮮やかなコントラストに全員思わず喜びの歓声を上げました。



花の咲き具合はほぼ満開に近く、“どこでも絵になる”感じなので、気が急ぐ人はどんどん先へ、じっくり派は最初の場所で三脚を立て、ということで、たちまち二つのグループに分かれてしまいました。

それでも最初の約束で、先行組みが“モモの花のトンネル”あたりで待ってくれたので、全員揃って花の中で集合写真を撮ることが出来ました。

その後、早めにランチタイムとし、花を愛でながら持参した昼食を美味しく食べました。



昼食後、笛吹川を見渡す“絶景ポイント”で揃って撮影し、3日前にNHK『みんなのビデオ』で放映された岩沢さんの「回転延長ポール」を“検分”しました。最後に駅前のそば屋で反省会(懇親会)を開き、乾いたのどを冷たい飲み物で潤したあと、帰路に就きました。5月例会での作品発表が楽しみです。



## みんなの広場



映像つくりと長寿 名和 章輔

二〇〇七年四月二十二日江戸東京博物館ホールで開催された日本アマチュア映像作家連盟の『日本を縦断する映像発表会』を観賞したときこの会の優秀作家の中には八ミリフィルム時代の作家の方がいまだ元気に映像作家として活躍されておられることに驚き何か言い知れぬ元気をもらいうけたような気がして映像つくりが長寿につながっていることの証明にわが意を得たような思いです 皆さん映像作りに励みましょう



下手の横好き 加藤 須満子

私が水泳を始めたのは、今から十八年前、毎週一回教室に通っている。水に顔をつけることすらできなかったのに、クロール、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ（バツフライかも）ができる。その中でも平泳ぎが好きだ。

ビデオにのめり込んでからは約八年、水泳で体力を鍛えているから、重いカメラや三脚もなんのその・・・。上手な作品づくりは難しいが撮影したものを短く編集する。その過程を楽しんでいる。何事も簡単に諦めないで、継続していたことが役立つているなど実感している。

### ビデオコンテストのご案内（詳細は渡辺まで）

#### 掲示板

東京アマチュア映像祭ビデオコンテスト（東京アマチュア映像連盟、Tel 03-3207-4581）

10分以内、6月末日締切り、参加料1,500円、審査委員長：青木 寿一郎 氏

第6回自主制作映画コンペティション（西東京市民映画祭実行委員会、Tel 042-425-0232）

20分以内、8月25日締切り、参加費1,500円、審査委員長：佐藤 純弥 映画監督

愛媛ビデオフェスティバル2007（テレビ愛媛ビデオリポータークラブ、Tel 089-943-1111）

自由部門と課題部門（「水」）10分以内、8月31日締切り、審査委員長：小林 はくどう 氏

### 6月例会のお知らせ

6月23日（土）午後1時30分～5時

5月例会で多くの新入会員を迎え、クラブの機運が盛り上がっています。

『みんなのビデオ』への投稿や、自主作品の制作と発表に、皆さんのますますの奮闘を願っています。

（編集後記）

今日の例会で発表された“桃源郷撮影会”の作品は『撮影会作品集 No.5』としてまとめ、交流クラブに贈呈します。希望会員には実費で頒布します。

『創立10周年記念誌』刊行の手始めに、会員の原稿執筆をお願いする運びとなりましたので、宜しくご協力をお願いします。

本文の文責・レイアウト等：渡辺（實）

印刷：菅原

